

## 教育警察委員会の概要（教育）

開催年月日	令和4年3月18日	開会、閉会時間	12時55分から 14時15分まで
委員の出欠	出席：田中委員長、恩田副委員長 森(正)委員、伊藤(秀)委員、林委員、長屋委員、平野(恭)委員、 森(益)委員 欠席：なし		
(付託案件の可否)			
(予算)	議第1号	令和4年度岐阜県一般会計予算のうち歳出予算中教育警察委員会関係及び債務負担行為中教育警察委員会関係	(可決)
(条例その他)	議第52号	本巣松陽高等学校新特別棟建築工事の請負契約の変更について	(可決)
	議第53号	羽島高等学校南舎建築工事の請負契約の変更について	(可決)
(質疑の内容)			
発言者	発言内容		
<b>【当初予算】</b>			
長屋委員	昭和30年代に建築された校舎を順次改築していることは、既に説明を受け承知しているところ。人口減少傾向にある一方で、教室不足で空き教室を活用しているような学校もあるが、どのような計画性を持って校舎改築等に取り組まれているのか。		
教育財務課長	校舎の改築にあたっては、児童生徒数の減少を見据えつつも、現在在籍している生徒への対応も必要であり、多目的に利用できる教室を整備するなど、児童生徒数の変化に柔軟に対応できるよう工事を進めている。 また、今後予定している昭和30年代校舎の残り7校の改築や、それ以外の校舎の大規模改修工事を行う際にも、児童生徒数の将来的な動向を踏まえ、計画の段階から検討のうえ、事業を進めていきたい。		
長屋委員	改築等を行った数年後に統廃合となるような、予算執行の無駄がないよう引き続きお願いする。		
長屋委員	昨年度配付したタブレット端末の破損は今年度どの程度あったか。		
ICT教育推進室長	正確な数が把握できていないが、予算内で修理に対応できる程度に留まっている。		
長屋委員	予算はどの程度か。また、どの項目に含まれているか。		
ICT教育推進室長	タブレット端末が破損した際の修理費用は、情報教育推進費の中に含まれており、2,400万円予算措置している。 令和3年度は、現時点で700件ほど破損による修理が発生しているが、県全体では4万台程度配付しているため、およそ1%後半である。落下防止や、適切な持ち帰りの指導などを継続しており、来年度も同様に取組んでいく。		

長屋委員	落下防止のため、努力されていることは承知している。700件が少なくなるように、今後も注意、指導を継続して欲しい。
長屋委員	タブレット端末を1年間利用してきた結果、現場の意見はいかがか。
ICT教育推進室長	ICTの活用状況については、定期的にアンケートを行っている。タブレット端末の導入によって、「教え合いが増えた。」や、「自分の考えを表現しやすくなった。」という項目を選択する割合が10ポイント以上アップした。また、「授業の理解度が深まった。」や、「授業改善が図られた。」という項目でも、それに近いアップとなっている。
長屋委員	授業でタブレット端末を利用することが中心になると、書くことが少なくなると思う。作文などの文章を書くという、国語教育がおろそかになっているのではと心配するが、どのように考えているか。
教育長	ICTの活用や4月からの新学習指導要領での主体的な学びなどがクローズアップされるが、基礎、基本の定着をおろそかにするものではない。 小学校段階では、自分の考えたことを文字で表現すること、高校段階では、書くことで思考を深めていくことなど、初等中等教育12年間で段階を追って学んでいくことに変わりはなく、今後もこれまで同様しっかりと取り組んでいく。
伊藤(秀)委員	ハートフルサポーターとはどのような人か。
学校安全課長	スクールカウンセラーのような国家資格を有する者ではないが、卒業生や近隣で学校教育に理解のある方などを採用して、別室登校しかできない生徒などの、気軽な相談相手として活動している。 今年度、卒業生をハートフルサポーターとして採用した学校では、不登校気味の生徒の話聞くことで登校に繋がったなどの効果が出ている。
伊藤(秀)委員	スクールカウンセラーの各学校への配置はどのように決めているのか。
学校安全課長	各学校の規模や生徒指導案件数などに応じて配置数を決定している。
伊藤(秀)委員	ふるさと教育は地域の文化や歴史を学ぶイメージがあるが、スーパー・インクワイアリー・ハイスクールやSTEAM教育とふるさと教育のつながりは。
学校支援課教育主管	文化や歴史など、地域のことを知ることについては、特に小中学校の段階で行っている。高校段階においては、地域のことを知った上で、例えば地域の課題解決を考えることがテーマとなる。課題を見つけ解決策を考える中で、様々な教科の知識を活用したり、タブレット端末等を利用して情報を収集し、解決策を考える学習がSTEAM教育につながるものである。
林委員	退職手当に係る予算は何人分か。
教職員課長	退職の理由は様々あるが、小学校、中学校、高校、特別支援学校合わせて、今年度1,000人強の見込み。 来年度予算も年齢構成等を鑑みて、およそ1,200人で積算している。
林委員	1,000人は多く感じるが全体に対してどの程度の割合か。
教職員課長	教員数は、小学校約7,000人、中学校約4,000人、高校約3,000人、特別支援学校約1,500人で、計15,000人強。そのうちの1,000人という規模感である。

森（正）委員	<p>教員の採用や異動は、県教育委員会が全て決めているのか、市町村教育委員会とも相談して決めているのか。</p> <p>例えば、産休代替等では、学校長、市町村教育委員会、県教育委員会のどこが手当てするのか。</p>
教職員課長	<p>校種により異なるが、小中学校の正規教員は県に任命権があり、人事、給与負担は県が行う。校長からの異動具申及び市町村教育委員会からの内申に基づき、県が任命する。</p> <p>産休代替等で県が任命権を持つ部分については、学校からの申し出に基づき、県教育委員会と市町村教育委員会が協力して人材を探し手当てしている。</p>
森（正）委員	<p>中学校で、専門ではない教科を教えている事例はあるか。</p>
教職員課長	<p>中学校は、基本的に教科別、専門ごとに担任するが、教科ごとに教員を配置できない場合もある。その場合は、複数の免許を持つ教員が複数の教科を担当する、免許教科外教科担任の手続きを行い担当するなどの対応をしている。</p>
森（正）委員	<p>市町村立小中学校に関して、県から校舎の改築等に関する費用の補助はあるか。</p>
教育財務課長	<p>市町村立の学校に関しては、設置者である市町村が負担することになっており、県から財政的な支援は行っていない。市町村では、国の負担金、交付金の制度に基づき、支援を得て実施している。</p>
森（正）委員	<p>廃校になった小中学校の処理は市町村が責任をもつのか。県からの支援はないか。</p>
教育財務課長	<p>県から財政的な支援は行っていないが、設置者が廃校施設を解体し更地にするのは負担が大きいので、これに対して国から有利な財政支援が受けられるよう、要望を行っている。</p> <p>また、廃校の有効活用に役立つよう、県として希望する市町村の廃校の情報を集めて、情報発信することも行っている。</p>
恩田副委員長	<p>県独自の専科指導教員の人数は。また、人数の目標はあるか。</p>
教職員課長	<p>県独自分は約6, 500万円、非常勤講師35人分である。専科指導教員については、国加配定数で常勤104人分が配分されており、その定数を活用して常勤、非常勤を配置している。これに県独自分を追加し、教科担任制、専科指導教員の配置を実現している。</p> <p>人数目標については、現時点では定めていない。学校内での免許、教科の兼ね合いや、授業交換などが行われていること、また、国の加配定数が基礎定数に移行する動きもあることから、国の定数を活用して教科担任制を進めている。</p>
恩田副委員長	<p>35人は、小中学校合わせてか。</p>
教職員課長	<p>中学校は基本的に教科別に担任するため、35人は小学校の専科指導教員数である。</p>
恩田副委員長	<p>学校内で先生のやりくりがあることは分かるが、それも含めて、国の定数に県独自分を加えて対応する中で、専科指導に係る課題を明らかにし、県全体としてのあるべき姿、数値目標を決めて取り組むべきではないか。</p>
教職員課長	<p>教科担任制、専科指導教員の充実は、目的の一つに働き方改革がある。県独自分の35人についても、勤務時間が長い学校に配置しており、小学校高学年で週に5コマ、つまり1日1コマの空きコマ確保を目標としている。</p>
【条例その他】	
(質疑なし)	

【その他報告】教職員の働き方改革プラン2022（案）について	
長屋委員	今年度、ハラスメント事案は、疑いも含めて何件あったか。また、ハラスメントの解決に向けた取組みの状況を教えて欲しい。
教育管理課長	<p>ハラスメントとして訴えがあった中でも、単なる職場内での揉め事のような事案もあり、件数をお答えするのは難しいが、切迫感を持って対応した事案は数件ある。</p> <p>ハラスメントの解決に向けては、教育委員会事務局で構成する人事管理対策会議に諮り、必要な対応や支援策を検討し、学校と協力しながら解決を図る体制を構築している。対応してきた案件は年度末を控え解決に向かっていると考えている。</p>
長屋委員	郡上特別支援学校講師自死事案の教訓を踏まえ、教育委員会事務局には引続き厳しい目でハラスメント事案をしっかりと把握し、精神的な負担を感じる教職員に寄り添った対応と働きやすい職場環境の構築をお願いしたい。